

2020.9.14

2020.10.14 改定

財団法人協同労働くらしとしごと

防災をはじめとする地域の拠点整備に関する補助要項

気候危機は、このままのペースでは、2030年にも産業革命以前から気温が1.5度上昇し、破局が避けられない事態に至ると危惧され、この10年が人類史・地球史の未来を決する、という認識が国連を始めとする国際的な場において共有されてきました。

環境と気候の危機は、とくに日本社会では、毎年のように酷暑や暖冬、巨大台風と豪雨などの自然災害に見舞われ、先日もこれまでに経験したことがない巨大な台風10号が九州を通過し、高潮や洪水、土砂災害、停電など大きな被害をもたらしました。

財団法人協同労働くらしとしごとは、2020年事業計画の「重点課題」として、【防災をはじめとする地域の拠点整備に関する事業・活動】を掲げました。

母体である日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会と連携して、労協連加盟組織における防災をはじめとする地域の拠点整備に伴う発電機の設置、ソーラー発電装置、ポータブル電源などの整備、太陽光パネル＋蓄電池の手作りワークショップなどを補助します。

労協連加盟組織において、「防災をはじめとする地域の拠点整備に関する事業・活動計画」を提出いただくことで、下記の内容を補助します。

補助内容：発電機、ソーラー発電装置、ポータブル電源など機械の購入
太陽光パネル＋蓄電池の手作りワークショップ

補助金額：1拠点につき上限10万円の補助（~~必要費用の2/3以内~~）（予算総額100万円）

申請期間：2020年9月11日～2021年1月31日

提出書類：「防災をはじめとする地域の拠点整備に関する事業・活動計画」（任意書式）
※後日、機械等費用の領収書の提出。

問い合わせ：財団法人協同労働くらしとしごと 事務局（伊藤・高成田）

東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タビル 7F 03-6907-8040 rngukism@roukyou.gr.jp